



第九たいむず

No. 39 2015. 3. 12 通刊 1132号 担当 Kei

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(あきら)



♪春は名のみ 風の寒さや♪ という歌がありますが、このところ寒さが続いております。体調管理をしっかりと、メイコンサートに向けて歌い上げていきましょう。

◆先週のおさらい

♪ポローヴの巡視たち♪

P6 … 男声 バス “ たいようは やまのかげにおち ”

★頭の言葉にアクセントをつけ、メリハリをつける

P9 … 男声 テノール “ やすらぎを(プレス) もとめて ”

♪ダットンの乙女の踊り♪

P12… 女声 アルト “ やまやまは(プレス) まどろむ ”

★まどろむの「む」はクレッシェンド

♪ハン の 誉め歌♪

P21… 男声 “ ハーンのえーいこー ”

★思い切り破裂するくらいアクセントをつける

P27… 女声 アルト “ ぶどう はかげにうる ”

★P で歌う

P39… 3段目最後の「コンチャック」と「ハン」の間でプレスする



[<前回「イーゴリ公」練習風景> ↑](#)

◆メイコンサートについて

- ・1ステ 「日本とドイツの歌」男声→黒スーツ 女声→白ブラウス・黒ロングスカート
- ・2ステ 大山亜紀子さんと「乾杯の歌」女声は華やかなドレスで
- ・3ステ イーゴリ公 民族衣装をイメージした服装

☆本番当日の出席を確認します。出席簿の5月17日の欄に出られる方は○を、まだはっきりわからない方は△を、出られない方は×を記入してください。(3月12日 本日まで)

☆先週、女声のベールの数と色の確認をしました。先週お休みされた方、お持ちでない方は用意しますので、役員にお申し出ください。

◆団員証をお渡しします

入団手続きの済んだ方に順次団員証をお渡ししています。時間差はありますが必ずお渡ししますので、いましばらくお待ちください。もし記載のお名前や読み方等に間違いがありましたらお知らせください。

団員証の裏面には、高崎第九のホームページ内にある練習日程やたいむずバックナンバーなど団員専用閲覧ページのパスワードも記載されています。

◆第8回ヨーロッパ公演 関連ニュース

★第3回海外特別練習 : 3月15日 13:30~16:00 中央公民館集会ホール です。

★参加申込み状況 : 3月12日現在 90名を越えました。

◆今後の予定

- 3月15日(日) 海外公演練習(高崎市中央公民館) 13:30~16:00
- 4月 5日(日) メイコンサートの特別練習(中央公民館集会ホール)10:00~16:00
- 5月17日(日) 「高崎第九合唱団メイコンサート2015」(群馬音楽センター) 開演14:00
メイコンサート終了後打ち上げ(ホテルメトロポリタン高崎)
- 5月21日(木) 2015年総会&ミニコンサート(練習会場) ★5月28日(木) 練習お休み
- 6月 4日(木) 発声式(練習会場)
- 8月23日(日) サマーレッスン(高崎市中央公民館)
- 10月17日(土) 18日(日) 軽井沢レッスン(武蔵野音大軽井沢研修センター)
- 12月19日(土) 第42回第九演奏会(群馬音楽センター)

◆「メイコンサート2015」にむけて 練習用CD検討中です

メイコンサートでは、日本の歌、ドイツの歌、イーゴリ公、椿姫と、合計十数曲取り組まねばなりません。経験者はもちろん、初めての方のためにも、先生方のご協力をいただき練習用CDを作成検討中ですのでもう少しお待ちください。ご自身で練習録音などして工夫してください。

◆ イベント情報

◎NPO法人「三曲合奏研究グループ」第22回邦楽春の祭典 4月12日(日)13:00開演

バスの大里さんが所属している、邦楽研究グループの恒例の演奏会です。同グループは、高崎近在の箏(琴)、尺八の先生方一門が流派を越えて集い、学校への邦楽体験教室、各種施設への訪問演奏などをして、邦楽の普及を図っています。そのメインの活動としての演奏会です。

市民文化会館にて。入場無料(チャリティー募金があります)是非ご来場ください。

◆たいむずの原稿を募集します

たいむずの原稿募集中です!!先週、中村副団長からもお話があったように、皆様からの投稿をお待ちしております。気軽に役員までお申し出ください。

◆「UTAU-DAIKU in ウイーン」に参加して来ました 【バス 大里和熙】

第2回「UTAU-DAIKU in ウイーン」=社団法人世界音楽合唱チャリティー協会=という団体が主催する演奏会に、ひよんな事から参加してきました。旅行好きな私の義弟が、第九練習付きのウィーン楽友協会、ウィーン少年合唱団と一緒に「第九」を歌うツアーがあるので申し込んでみた。付いては「第九」練習資料を欲しいと話があったのが、昨年11月。1年後の「高崎第九海外公演」に引っ張れるかも?と私も申し込み、キャンセル期限直前の1月、共に練習に出てみた。正月返上の努力の甲斐あってか、初心者の義弟は短期でほぼ覚えてくれた。クラブツーリズムのザルトブルグ、ミュンヘン観光付きツアー参加決定と共に、高崎第九海外公演にも義弟を申し込んだ。

東日本大震災慰問に訪れた、ウィーン少年合唱団と南相馬市合唱団との交流を柱に、関係方面に働きかけ、「東日本大震災復興プロジェクト」として、昨年3月5日第1回「UTAU-DAIKU in ウイーン」として挙行。招待の南相馬市高校生を含む300名の日本からの第九愛好者とウィーン少年合唱団で演奏、本場ウィーンで大反響を受けたとのこと。これを受け、今年の第2回は、日本から150名ほどの参加に加え、地元ウィーンの第九愛好者70名が日本の第九に賛同し参加、ウィーン少年合唱団20名弱を加え、240名程の国際混成合唱団となった。日本人はほぼ全員暗譜、ウィーン側は少年合唱団も含め、全員譜面を持っての参加が、私にとって象徴的でした。

会場は、楽友協会大ホール『黄金の間』、オーケストラは「ウィーンカンマーオーケストラ」、ソリストは女声オーストリア人、男声日本人、合唱団が即席混成合唱団で練習不足であったにもかかわらず、満席の観客から感動の拍手、スタンディングオベーションを頂き、私も感動の時間を味わうことができた。ウィーン少年合唱団の天使の歌声を聞き、共に歌った「花は咲く」も忘れられない。

★高崎第九ホームページ掲示板に関連投稿しました。ご覧頂ければ幸いです。

★又主催者のHPは <http://www.wmc.or.jp/wmc.html> です。興味のある方ご覧下さい。